



## みんなのできる 地球温暖化防止活動 — 国民運動に参加する!! —

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク)

### ■脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

10月25日、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」が始まりました。一人ひとりの行動変容やライフスタイルを転換し、大きなうねりとしていくことが目的です。地球温暖化等による熱波・干ばつ・海面上昇・豪雨など気象災害が頻発しています。

12月は地球温暖化防止月間です。この国民運動に参加しませんか!!まず、第1歩です。

### ■行動（アクション）に移していくことが大切

この国民運動は、国民はもちろんですが、国、自治体、企業、団体、地域が力を合わせ、脱炭素につながる新たな豊かな暮らしをつくる活動です。

「脱炭素」という言葉を知っている人は約9割もいます。しかし、行動（アクション）に移している人は約3割くらいです。言葉は知っていても、何をしたらよいのかが分からないという人が多いのです。

この国民運動では、呼びかけだけではなく、具体的な行動（アクション）の後押しをします。

### ■10年後の生活をイメージする!!

国民運動のホームページ ([https://ondankataisaku.env.go.jp/cn\\_lifestyle/](https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/)) には、(1)テレワークなどの働き方、暮らし方での後押し (2)豊かな暮らしを支える製品・サービスで後押し (3)インセンティブや情報発信を通じた行動変容の後押し (4)地域独自の暮らし方での後押し、の4つが紹介されています。

誰が後押しするのでしょか? 国民一人ひとりです。自分を取り組んだ脱炭素につながる働き方や暮らし方をこのホームページに登録します。その登録を見た人が参考にして新しい取り組みを始めるという仕掛けです。教え合い、学び合いです。ですから国民運動です。

### ■みんなのできる地球温暖化防止活動

国民運動の主体は国民、地域、団体、企業、自治体、国などです。その中でも、地域で生活し家庭を営み、消費者でもある国民一人ひとりが主役です。身近な行動（アクション）として、「ゼロカーボンアクション30」があります。電気・水・車の上手な使い方、住居・食事・衣服の賢い選び方、ごみの減らし方、買い物での選び方、そして環境活動などが紹介されています。

(連絡先) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>